

2025年への対応方針

【2019年改訂版】

1. 基本情報

【2019年10月時点】

医療機関名	医療法人社団日高会 日高リハビリテーション病院
所在地	群馬県高崎市吉井町馬庭2204番地
沿革	平成13年 医療法人社団日高会 日高リハビリテーション病院 85床で開院 平成15年 第1回増床 93床 平成19年 第2回増床 100床（回復期リハビリ病棟60床、一般病棟40床） 平成27年 第3回増床 104床（回復期リハビリ病棟60床、一般病棟40床） 平成29年 地域包括ケア病床取得 8床（一般病棟）

2. 病床について（病床機能ごとの病床数（一般・療養））

現在	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等
	104 床	床	床	104 床	床	床
	平均在院日数	日	日	46.0 日	日	日
	病床稼働率	%	%	91.8 %	%	%



将来 (2025年)	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行
	104 床	床	床	104 床	床	床	床

2025年に向けた病床活用の見通し	今後も回復期として、回復期リハビリテーション病棟と一般病棟（地域一般3）の構成を基本とするが、地域の医療体制の変化により、地域包括ケア病床の増床を検討しなければならない。（透析患者の状況にも注視していく）
-------------------	--

3. 医療機能について

診療科目	6 科（内科、循環器科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、皮膚科）
------	---------------------------------------

現在	がん	○	脳卒中	○	心血管疾患	○	糖尿病	○	精神疾患	○	在宅医療
	救急	○	災害	○	へき地	○	周産期	○	小児	○	その他
	「その他」の具体的な機能		腎臓疾患、血液透析、リハビリテーション、スポーツ外来								



将来 (2025年)	がん	○	脳卒中	○	心血管疾患	○	糖尿病	○	精神疾患	○	在宅医療
	救急	○	災害	○	へき地	○	周産期	○	小児	○	その他
	「その他」の具体的な機能		腎臓疾患、血液透析、リハビリテーション、スポーツ外来								

4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関	日高病院	高崎総合医療センター	公立富岡総合病院
主な紹介先医療機関	日高病院	公立藤岡総合病院	黒沢病院

5. 当院の特徴について

特徴的な 回復期リハビリテーション病棟	回復期リハビリテーション病棟では、医師を中心に様々な専門家が一体となり治療をフォローしている。日常生活動作の向上による社会復帰を目的としたリハビリテーション治療を、発症後できる限り早期に集中的に行うための病棟。リハビリは365日体制で実施し、完全個別指導で、患者様の状態に合わせたリハビリを実施している。
特徴的な 血液透析センター	腎臓内科の常勤医師2名を中心に、安全で十分な透析を受けて頂くため、患者様と一体になってチームで行う透析治療を実施している。日高病院との連携で合併症の予防や管理を行っている。外来透析患者様は、ご自宅から病院までマイクロバス送迎サービスを行っている。（車椅子対応車両あり）

6. 現状と今後の方針等

当院の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・「患者様に満足と感動を」を理念に、患者様中心の親切な医療で質の高い医療を提供している。 ・地域唯一の病院として地域医療に貢献する。救急告示病院であり、地域包括ケア病床を取得し活用している。 ・約200名の患者様への血液透析実施と、60床の回復期リハビリテーション病棟に入院の患者様、外来患者様へ、状態に合わせたリハビリテーションの提供を行っている。
当院の未来像	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的には、急性期に対応できる地域の医療機関を目指す。また、急性期病院の後方支援を今まで以上に積極的に強化していく。そのため、地域包括ケア病床の増床（病床再編）を検討していく。 ・回復期リハビリテーションでは、最上位の施設基準を取得し、リハビリの質を客観的に示すと同時に更なる質の向上を目指す。
その他 (県民・受診者へのメッセージ等)	<ul style="list-style-type: none"> ・当院では心のこもった医療の提供を行い、専門性を活かしたりハビリテーションと血液透析の更なる発展とともに、地域医療に貢献します。 ・糖尿病、腎臓病、循環器科、スポーツ外来をはじめ、地域のかかりつけ医として特徴のある医療機関を目指します。